



利用者ID体系の見直し

2012年7月26日
輸出入・港湾関連情報処理センター(株)

1. 利用者ID体系の見直し

利用者IDの枯渇を解消するため、以下のように利用者ID体系の見直しを行い、桁数の拡張を行うこととする。

区分	概要	備考
1. 個別検討事項	利用者ID体系の見直し	
2. 現行仕様	<ul style="list-style-type: none">・ NACCSの利用者IDについて、利用者コード5桁＋利用者識別番号3桁の8桁である。・ APSのWeb業務では、10桁のIDを用いている。	
3. 見直しの経緯 (利用者の要望等)	<p>以下の理由により、現在の利用者ID体系では、将来的にコードが不足することが懸念される。</p> <ul style="list-style-type: none">① 先頭2桁の営業所コードの枯渇② 出港前報告制度による海外利用者の増加③ インターネット経由でAPSのweb業務のみを行う利用者（webAPS利用者）への対応	
4. 次期仕様	利用者IDについて、利用者コード7桁＋利用者識別番号3桁の10桁に見直す。	
5. その他		

2. 利用者ID体系の見直し

NACCSの利用者ID体系について、以下のとおり見直しを行うこととする。

- 利用者コード（5桁）＝営業所コード（2桁）＋企業略称（3桁）
- 利用者ID（8桁）＝利用者コード（5桁）＋利用者識別番号（3桁）

